

令和6年度 地域まちづくり未来事業事業進捗（予算計上事業）と令和7年度予算 [櫛引庁舎]

整理 NO.	新規 拡充 継続	R6における区分		事業名	R 6 事業内容（進捗状況）	R 6 予算額 (千円)	R 7 事業計画	R 7 予算額 (千円)
		担当課	地域振興計画 の位置づけ					
1	継続	産業建設課	基本方針（1） フルーツの里づくりの推進と、地域資源の観光連携による魅力度の向上	くしびきフルーツ振興プロジェクト事業	「園地継承対策・担い手の確保」、「生産者の所得向上」、「産地PR」の3つの事業を柱として、「フルーツの里くしびき」の果樹振興を図る。 ①園地継承支援体制（マッチング）の構築等に向けた果樹生産者実態把握調査（全域 対象者：418名、回答者：140名、回答率：33.5%）と櫛引地域果樹振興意見交換会（2回 R6. 11. 25、R7. 3. 6予定）の実施 ②ふるさと納税事業者説明会（R6. 7. 24、3名参加）の実施 ③フルーツ食べ比べ等イベント（R6. 6～11月 計6回、延べ86名参加）やプロモーション活動（R6. 6. 27、12. 26 東京都神楽坂、R6. 11. 23 横浜市反町）による産地PR ④SNSによる情報発信と「くしびきフルーツ日記」総集編の発行（冊子版300部、データ版予定）	5,782	「園地継承対策・担い手の確保」、「生産者の所得向上」、「産地PR」の3つの事業を柱として、「フルーツの里くしびき」の果樹振興を図る。 【フルーツの里ブランド化支援事業（補助金）】 ①園地継承支援システムの運用開始（県開発予定の共通プラットフォームを活用）による園地継承事例の積み上げ ②櫛引地域果樹振興意見交換会（1回）の実施 ③飲食店向けフルーツ利用促進（園場見学会を2回実施予定） ④ふるさと納税事業者説明会（1回）の実施 ⑤フルーツ食べ比べ等イベント（9回うち3回は子ども向けを予定）による産地PR ⑥観光果樹園の誘客促進（SNSによる情報発信）	4,336
2	継続	産業建設課	基本方針（1） フルーツの里づくりの推進と、地域資源の観光連携による魅力度の向上	都市農村交流促進事業	30年近くにわたる都市農村交流は、都市部の鶴岡ファンを多く輩出しており、今後も観光振興やグリーンツーリズムの推進、農産物の販路拡大など、多面的な活性化を図って行くために、支援する。 ①農家民宿グループ「黒川能の里の会」への側面的活動支援（補助金はR4で終了） ②青木小学校を訪問して稲作出前授業の実施R6. 6. 25～26、青木小学校ふれあいまつりでの農産物販売R6. 11. 8～9	174	JA庄内たがわ青年部櫛引支部が行う農産物等販路拡大支援事業について引き続き支援を行う。また、交流人口の増加を目指し、農家民宿の強化と支援を行う ①農家民宿グループ「黒川能の里の会」支援（補助金はR4で終了のため側面的な支援） ②青木小稲作出前授業、あおきふれあいまつり参加等支援	174
3	拡充	産業建設課	基本方針（1） フルーツの里づくりの推進と、地域資源の観光連携による魅力度の向上	鶴岡市南部エリア観光周遊促進事業	鶴岡市南部広域ツーリズム調査業務を庄交コーポレーションに委託し、鶴岡市南部エリアにおける観光振興のための課題等を把握した。また、講師を招いての勉強会とワークショップを開催し、観光振興について観光関係者の理解を深めた。	1,043	令和6年度鶴岡市南部広域ツーリズム調査で得た知見を踏まえ、旅行業者の支援のもと、観光関係者による実践的な商品造成プロセスと提案体制を構築し、誘客の取組を実効性のあるものにする。 【鶴岡市南部広域観光商品造成支援業務委託】 ①観光商品開発コンサルティング ②観光関係者による商品造成・提案体制の構築 ③実践的学習会の開催による人材育成と観光トレンドの把握 ④報告書の作成	1,043
4	継続	総務企画課	基本方針（2） 黒川能など貴重な歴史文化の継承と活用推進	黒川能保存伝承支援事業	・第15回保存伝承研究会（10/19パネリストによる黒川能実演体験、鶴岡市国際観光大使による海外とのZOOMウェビナー講演等）の開催支援。 ・東小児童仕舞い指導等の担い手育成。 ・保存会運営補助 ・着付け体験モデル事業の実施	2,902	・保存伝承研修会（歴史文化講演会等）開催支援 ・東小児童仕舞い指導等の担い手育成 ・保存会運営補助 ・着付け体験メニューのPR	2,961
5	継続	総務企画課	基本方針（2） 黒川能など貴重な歴史文化の継承と活用推進	能楽青年交流事業	学生・青年層の能楽合宿の誘致による地元住民・若手能役者との交流、農家民宿への宿泊、観能の実施。これらによる合宿受入ノウハウの習得。 R6もコロナ禍の影響が続く希望グループが集まらず実施なし。	400	・大学や青年層の能楽サークルを中心に、関心のある人々を対象とし能楽合宿や稽古場としての誘致 ・地元の若手能役者や地元住民との交流 ・地元サークル等への黒川能伝習館の能舞台の貸館や農家民宿の斡旋などの仕組みづくり	400
6	拡充	総務企画課	基本方針（2） 黒川能など貴重な歴史文化の継承と活用推進	櫛引地域歴史文化施設ガイダンス整備事業	・王祇会館ガイダンス多言語化業務委託（7/31完了） ・丸岡城跡史跡公園情報発信検討（8/7実施） ⇒東北芸工大西教授、観光物産課と打合せを行い「丸岡については環境整備より先に、公園の利用拡大やシビックプライドの醸成を推進した方がよい」などのアドバイスをもらった。	700	・R2に実施した「多言語解説整備事業（観光庁）」の成果物を媒体化する必要があることから、王祇会館の視聴覚室で上映している紹介動画を多言語化する。（動画5作品の英語字幕化）。 ⇒王祇会館紹介動画多言語化業務委託（209千円） ⇒丸岡城跡史跡公園魅力発掘（予算計上なし）	209

令和6年度 地域まちづくり未来事業事業進捗（予算計上事業）と令和7年度予算 [櫛引庁舎]

整理 NO.	新規 拡充 継続	R6における区分		事業名	R 6 事業内容（進捗状況）	R 6 予算額 (千円)	R 7 事業計画	R 7 予算額 (千円)
		担当課	地域振興計画 の位置づけ					
7	新規	総務企画課	基本方針（2） 黒川能など貴重な 歴史文化の継承と 活用推進	櫛引地域歴史文化施設収 益性向上支援事業	・ 次年度に向けて関係団体や関係機関との調整	0	・ 地元の企業や教育機関等と協力し、地域資源を活かした新たな高付加価値の 商品を開発することで、財源の確保と地域の活性化を図る。 ⇒新たな商品開発検討会補助金（870千円） ※商品開発検討会を開催し新たな高付加価値商品の考案、開発を検証 （3回程度）	870
8	継続	総務企画課	基本方針（3） コミュニティの活 性化と明るく健康 で暮らしやすい地 域づくりの推進	花いっぱい運動で環境美 化推進事業	住民協働による植栽活動で櫛引らしい住みよい生活環境 を構築する取組への支援 ・ 国道112号四車線区間へのサルビア植栽と肥培管理 5/25植栽（108人参加）、11/1撤去（62人参加） ・ 12地区の参加で花いっぱい運動とコンクールの実施 8月28日審査会（西片屋辞退） 9月20日表彰状贈呈式 第1部（苗数300本以上） 優秀賞：たらのき代、優良賞：丸岡、努力賞：常盤木 第2部（苗数300本未満） 優秀賞：田代、優良賞：東南、努力賞：黒川下	350	櫛引花と緑の会が実施するサルビアの植栽活動への支援補助 ・ 国道112号四車線区間へのサルビア植栽と肥培管理 ・ 13地区の参加による花いっぱい運動とコンクールの実施	350
9	継続	産業建設課	基本方針（1） フルーツの里づく りの推進と、地域 資源の観光連携に よる魅力度の向上	くしびき夏のイベント推 進事業	くしびき夏まつりの開催を支援した。 事業主体：くしびき夏まつり実行委員会（出羽商工会櫛引 支部、JA庄内たがわ櫛引支所、櫛引観光協会） 開催月日：令和6年7月27日（土） 会 場：櫛引生涯学習センター 参 加 者：301人	360	櫛引地域住民が集う「くしびき夏まつり」について、住民交流による賑わいの創 出を図る事業として支援する。	180
10	継続	産業建設課	基本方針（1） フルーツの里づく りの推進と、地域 資源の観光連携に よる魅力度の向上	網柏戸記念館活性化事業	相撲大会や朗読劇の開催を支援した。 ・ 横網柏戸記念学童相撲大会 開催日 令和6年9月28日（土） 参加者 鶴岡市内小学生男子児童21人 ・ 朗読劇「柏戸少年紀」 開催日 令和6年12月7日（土）、8日（日） 全3回公演 会 場 横網柏戸記念館 参加者 222人	450	横網柏戸・鏡山親方の偉業を知る地元の皆さんや産業観光スポーツ関係者の方々 と協働で相撲大会や特別展・講話会等を行い来館者を増加させ、地域振興や産業 観光振興等を図る事業として支援する。。	450
11	継続	市民福祉課	基本方針（3） コミュニティの活 性化と明るく健康 で暮らしやすい地 域づくりの推進	ゆ〜Town活性化事業	①販売促進事業 ・ キッズスペースの設置 ・ バスグッズの作製 ・ 情報発信 ②健康増進事業 ・ 卓球台の設置 ・ 親子卓球教室の開催	800	①販売促進事業 ・ 授乳室、おむつ替えスペースの設置 ・ ゆ〜たんグッズの作製 ・ 情報発信 ②健康増進事業 ・ 親子卓球教室の開催	800
12	継続	総務企画課	基本方針（3） コミュニティの活 性化と明るく健康 で暮らしやすい地 域づくりの推進	くしびき若者未来創造事 業	・ 地域の若者を対象としたワークショップの開催。 ・ 前年度に検討した事業を展開（あかりづくり） ※竹あかり3回、和紙あかり1回 計4回（延38名参加） 制作したあかりをゆ〜Townに展示（40個）	772	・ 地域の若者等を対象としたワークショップを開催。 ・ 前年度好評だった事業や新規事業を展開する。 （あかりづくり1回、異業種交流事業2回を予定）	623

令和6年度 地域まちづくり未来事業事業進捗（予算計上事業）と令和7年度予算 [櫛引庁舎]

整理 NO.	新規 拡充 継続	R6における区分		事業名	R 6 事業内容（進捗状況）	R 6 予算額 （千円）	R 7 事業計画	R 7 予算額 （千円）
		担当課	地域振興計画 の位置づけ					
13	継続	総務企画課	基本方針（3） コミュニティの活 性化と明るく健康 で暮らしやすい地 域づくりの推進	櫛引地域デマンド交通導 入事業	・利用拡大策の実施（チラシ配布、無料体験利用券交付） ・利用者意向調査の実施 6月 ・運行内容改善（R7.4.1 サウスモールミーな乗入れ） ・運行内容検証（地域運行委員会3回実施） ・実証実験運行から本格運行への移行（R6.11.18）	4,832	※R7から地域振興課予算へ組替え（6,000千円） ・利用拡大策の継続実施 ・利用者意向調査の実施 ・運行内容の検証・改善の継続実施 ・サウスモールミーな乗入開始予定（R7.4.1）	0
14	新規	総務企画課	基本方針（1） フルーツの里づく りの推進と、地域 資源の観光連携に よる魅力度の向上	櫛引ゆかりの偉人展示会 開催事業	市(櫛引庁舎)に寄贈された作品等を展示し広く内外に知っ てもらい、地域ゆかりの偉人への理解を深めるとともに、 櫛引地域内の観光施設への誘導する機会を創出した。 ※黒川能特別公演と同時開催し県外へ広くPRできた ●8/9～11開催(荘銀タクト) 約300人来場 ・富樫実氏：彫刻 ・森田茂氏：絵画（油彩・デッサン） ・遠藤虚籟氏：綴織りの下絵 ・横綱柏戸：化粧まわし等 ・その他：観光PRパネル、フルーツカレンダー等 ●来場者へフォトラリー企画 ●くしびき文化祭でミニ偉人コーナーを設置	1,622	なし（R6単年度事業）	0
						20,187	事業費小計	12,396